

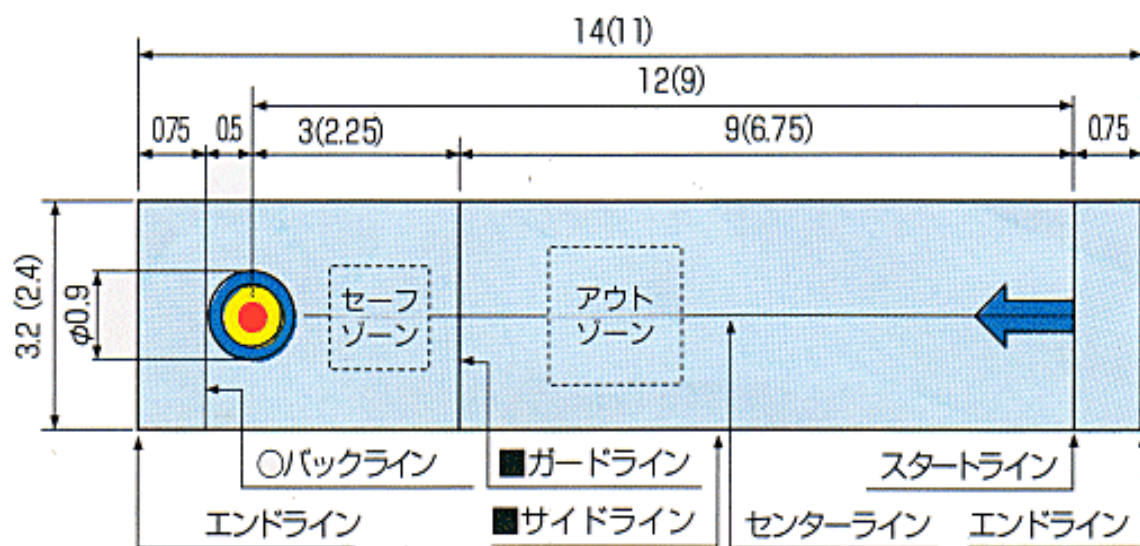
カローリング *curolling*

三世代で楽しめる新しいスポーツで、体育館等の屋内フロアで楽しむことができます。高性能ベアリングホイールをつけた「ジェットローラー」を、フロアの先端に設けたポイントゾーンを目標に走行させ、相手チームと交互に投球し、ぶつけ合いをして得点を競い合います。

I. 用具及びコート

① 用具

- ジェットローラー 黄・緑の各4個（プラスチック製）（重量：約2キログラム）
- ポイントゾーン 94センチメートルの正方形
得点の分布 赤3点、黄色2、青色1点



II. 人数と持ちボールの数

競技人員は、1チーム1～4名にて競技します。

ボールは1チーム1色とし、4個のボールを使用します。

III. ゲームの進め方

- ① 先攻、後攻を両チームの主将がジャンケンで決める。

- ② 各イニングに於いて、勝ちチームは次のイニングで先攻となる。
- ③ 両チームのジェットローラーを交互に全部（8個）投球して1イニングが終了する。
- ④ 両チームの副主将が得点を確認し、次のイニングに入る。
- ⑤ 1試合6イニングで勝敗を競う。

IV. 得点の数え方

勝敗の決め方

- ① ポイントゾーンの中心に最も近い位置にジェットローラーを停止させたチームが勝ち。
- ② 負けチームのポイントゾーンに最も近いジェットローラーよりも、ポイントゾーンの中心に位置する勝ちチームのジェットローラーは、全て得点として加算される。
- ③ 負けチームのジェットローラーは、ポイントゾーンに何個存在しても、得点は全て0点。
- ④ 1試合（6イニング）が終了し、両チームの合計得点が同点の場合は、6イニング目に得点したチームの勝ちとなる。
- ⑤ 6イニング目の両チームの得点が0点の場合は、5イニング目（順次4～1イニング）の得点チームが勝ちとなる。（カウントバック方式）

その他

- ① ジェットローラーの色はチーム同色であれば、好きなものを選択できる。
- ② 競技の途中で、プレイヤーの投球順序を変更することはできない。
- ③ 床面に片膝又は両膝をつき、ジェットローラーのハンドル上部に手のひらを軽く当て（ハンドルを強く握らない）2、3回前後に軽く滑らせ目標に向かって押し出すように投球する。（力加減が最も重要）
- ④ ジェットローラーが手を離れた瞬間、指先が真っ直ぐ目標方向を指しているのが正しい投球。
- ⑤ 足が投球ラインを超えるとアウト、オンラインはセーフ、立ったり走りながら及び中腰での投球はアウト。
- ⑥ 投球前に手がラインを超えて床面に付けばアウト、投球後は床面に手がついてセーフ。

得点表

	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	6回戦	総合得点
Aチーム							
Bチーム							